



# 県民だより



## 第2号

●昭和54年11月15日発行 ●編集・発行／栃木県企画部広報課 〒320 宇都宮市塙田1丁目1番20号 ☎0286-23-2158  
●県人口／1,772,863人 男875,552人 女897,311人 ●世帯数／462,226世帯 (昭和54年10月1日現在)

# 婦人 80年代のモーション

婦人・女性……なんと温かさに満ちたひびきでしょうか 私達は長い間、女性へのイメージをこんなひびきをこめて想い描いてきたと思うのですけれども、近年、婦人をとりまくさまざまな環境は、あまりにも大きな変化を及ぼしてきました。そして婦人自身もまた、その中で大きく変貌してきたと言えるでしょう。そうですね、ソフトな面からたけとらえるに足らず、婦人の能力、行動力は今かつてなく強たくたくましく成長し、そのエネルギーはあらゆる

舞台でスポットを浴びようとしています

みなさんよくご存じの通り、1975年は「国際婦人年」でした。これにきっかけに、婦人の地位と福祉の向上、そして男女平等をめざした国際的な動きは、目をみはるはかりに高まっています。そこで、国では1985年までの10年間に展開する施策の計画を「国内行動計画」として定めましたが、県としても、このような世界の大きな波をうけとめ、今年4月企画部に婦人青少年課を設置し、婦人行政を更に強力に進めることになりました

ここで、昭和54年度の県婦人行政事業の主なものをご紹介します。1 婦人の声を聞くための仕事として「婦人の地位向上のための提言募集、婦人に関する意識調査、婦人問題懇話会の開催」を、2 婦人問題についての理解をひろめるために「婦人週間事業、広報誌の発行、婦人白書の作成、県計画の策定」などの仕事を進めています

それにしても、80年代の新しい風がもう窓のカーテンをそよがせている今日この頃です。婦人が、社会慣習など日常生活に根ざしたさまざまな問題と社会の、男女のお互いの理解のもとにのりこえ更に大きく飛躍する未来が、心から待たれます



# 文を 問がさる のころ のこころ んだ時

## 出会うために 求めて

黒磯市豊浦  
主婦 大内康子さん



「なにか楽しいこと、  
やってみませんか？」  
今、コースを二か所  
で、七宝焼、色紙教室も。  
出会う場所は公民館と地域  
の学校が主です。仲間の人達と一  
緒にやるのが楽しくて、一人では  
出来ないし、みんなが集まること  
でプラスチックも、楽しく  
やるのが文化では……。

ではないと言われてきたけれど、  
昨年は、町青年団の手で、とだ  
えていた文化祭を復活、演劇、  
コースなどにも力を入  
れるようになってきま  
した。これを契機に、  
町民文化意識が高まれ  
ば……。



市貝町 赤羽裕  
農業 本橋裕



足尾焼の窯元

足尾は橋の似合う町、手びねりで足尾焼も、  
デザインゼルカーに揺られて桐生  
から90分。渡良瀬渓谷に沿ってゆる  
やかに景色がめぐり、トンネルを  
いくつかくぐると足尾の里が真近  
になります。足尾は、なぜか橋がよ  
く似合う。ここには日本で最初に  
できた鉄橋(古河橋)が今なお健在。  
空を折れくぐり、ひっそりとつり  
橋が架かっていたり。足尾はそんな  
町です。

明治の末、日本一の銅山として栄  
えた足尾の町並には、明治の名残  
が点在します。通洞駅(海拔635m)か  
らぶらり町へ。三六〇年の風雪を生  
抜いたこの町独特の趣きがたまたま。  
足尾の歴史を知るには、「足尾銅山  
記念室」(町民センター内)が便利。  
鉱山用具から鉱山史料までコンパ

クトに展示してあ  
って無料です。ずつ  
しりと手応えある「足  
尾焼」はボタ山の鉱泥  
が変身したものの。鉄分を  
含んだ土から独特の色あ  
いと手ざわりが生まれます。  
やまめやますを釣るのも  
楽しみ。さんしょう、うど、たら  
っぺ(たらめ)、ギンザケの刺  
身も足尾の味でしょう。



あし・国鉄桐生駅から電車90分。  
東武日光駅からバス55分。足尾焼  
手びねり(バス野路下車)

## 石にも 名前があるのです “織姫神社からハイキングで行けるよ” 足利市 名草の巨石群



大きな石がひっそりと

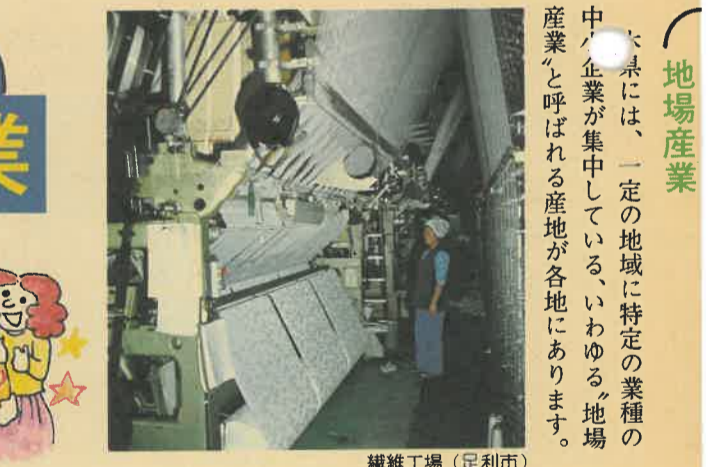


足利の古い歴史を物語る建  
築物が点在する市街地から、  
北へ車で二十分。ここに国の天  
然記念物に指定されている、  
名草の巨石群があります。な  
んと長い時の流れを感じ  
ることでしょうか。名草弁  
財天(ノ鳥居)をくぐり、沢  
の水音を聞きながら、苔  
むした石段を登ると、  
ありました。弁天様を  
祀った神社の境内に、  
弁慶の手割石、お供石  
などと名のついた巨  
石が。これらの石は、  
非常に大きな花崗  
岩だったものが、  
節理にそって風  
化し水に洗わ  
れて、いくつか  
の大きな石の

累積となり残ったものだらけです。  
ここからさらに奥に入ると、ひっそ  
りとした杉木立の中にも様々な形  
の苔むした巨石が……。楓の根に侵  
入され割れ目のできているものも  
あります。太陽や水、植物などと自  
然の中で共存し、長い年月を経て  
た巨石群を眺めていると親しみを  
感じてしまうのでしょうか。それぞ  
れの石に名前をつけてみたくなり  
ました。でも、何百年か先には、名前  
のイメージとは全く違った形になっ  
てしまうのかもしれない。巨石  
群の近くを流れる沢を見ると、底に  
キラキラ光る砂がありました。名草  
弁財天は、夢と科学する心を与えて  
くれるのかも知れません。巨石群へ  
は、織姫神社からのハイキングゴ  
ースもあって、途中の尾根道から  
の、日光連山や群馬県の山々の眺  
望がまたすばらしいようです。

て、今年で発足以来三十三回目を  
迎えた県芸術祭など、芸術文化活  
動の発表の場である文化祭。芸術  
祭を援助し、市町村文化協会の結  
成と活動を促進しています。また  
文化の普及充実としては、県立美  
術館の充実や子ども・青少年芸術  
劇場などの事業を広めるよう努め  
ています。

本館収蔵品の中から各分野にわ  
たって名品を選抜し、あわせて  
本年度収蔵品および未公開作品  
を陳列公開する。  
●第三回北関東美術展  
55年2月23日～3月23日  
本展は栃木・群馬・茨城の三県  
在住者、出身者を対象とする公  
募展。平面(絵画・版画等)・  
立体(彫刻・工芸)の二本立て。  
●県立郷土資料館展示案内  
(☎0286-321-2282)  
●稲の民俗展  
11月1日～11月30日  
稲作にまつわる民具の展示  
●栃木県の絵馬展  
12月20日～1月31日  
栃木県内の各種の絵馬の展示  
●昭和54年度新収蔵資料紹介展  
55年3月11日～3月31日  
昭和54年度に新しく収蔵した資  
料の展示  
※右記以外の日は、平常展示。



織維工場(足利市)

本県には、商工業を合わせ7万をこえる中小事業所  
があり、事業所数で99%、工業出荷額で47%、卸売販売  
額で86%、小売販売額で85%に達し、これまで、本県の  
経済発展の基盤として重要な役割を果たしてきました。

また、今後は指定を受けた産地の中小  
企業者中心に、当地場産業の振興計画を  
作成、新技術、新製品開発等の施策を実施  
すると共に、指定条件に該当しない産地  
の中小企業者に対しても、新技術、新製品  
への援助、指導、販路拡張のための各種  
施策等を強化します。  
(注)「産地中小企業対策臨時措置法」  
産地組合を中心として「振興計画」を作成  
し、国と県で「税制上の特別措置」「資金助  
成」等を行うことにより、産地振興を図ると  
いうものです。



中小小売商業は今、経済成長の頭打ち、  
小売商間の競争激化と大企業の市場拡大、  
また消費者指向の変化等により大きくゆ  
れ動く環境のなかにあります。とりわけ、  
大型店進出の問題はきわめて重大です。

## いま 中小企業は?

「品揃えの充実、商品企画の強化」  
また「仕入れ先との情報交換」等に対応す  
る必要があります。県としても、情報の提  
供、広域診断等を積極的に実施し、店舗  
や商店街の整備などに対しても総合的な  
助成をする方針です。



カラフルなオリオン通り(宇都宮市)

本県への大型店の出店は、現在、店舗面積、500平  
方メートル以上のもの早大店、500以上、500平方メー  
トル未満の店、宇都宮市、小山市など都市以外の  
西那須野町、益子町など郡部にも及んでいます。  
これらの大型店進出は、地元中小小売業者にとつ  
て、厳しく深刻な問題となっていますが、一方、消  
費者サイドから見れば、品揃えの豊富さ、営業時間の  
長さ等の利便性を備えたものといえます。そこで大  
型店問題を考える場合、中小小売店の振興と消費者  
利益の保護という、二つの側面を考慮しなければな  
らないため、その解決が複雑になるわけです。

地域商業のビジョンを  
そこで、本県中小小売業者の今後の繁栄と、大型店  
問題の解決を図るためには、中小小売業者の皆さん  
が、その特性を活かしながら近代化を図ることが必  
要です。その方策として、小売業者自らが消費者の  
欲する商品を安く、適切に供給するということを基  
本に、販売面では「顧客との人間的なふれあいを大切

また大型店問題は、単に当事者だけでなく、地域住  
民の立場で解決を図ることが重要で、それぞれの地  
域が、地域商業のビジョンを持つべきだと思います。  
そのため商業近代化地域計画等の策定を積極的に推  
進することが重要な課題となっています。

年末資金を融資します  
次により年末資金を融資しますので御利用くだ  
さい。  
●借りられる人/県内で一年以上の事業実績があ  
る中小企業者及び協同組合等  
●資金の使いみち/年末の季節的な運転資金  
●融資の条件/融資限度額(一企業五百万円・一  
組合五千万円)融資期間(十一月一日から三月  
三十一日まで)利率(年六・〇%、保証付き五  
・八%)  
●融資を申し込むところ/足利銀行・栃木相互銀  
行・商工中金・県内に本店のある信用金庫及び  
信用組合の県内本支店  
●その他/くわしいことは、融資を申し込む金融  
機関にお問い合わせください。なお、県に照会す  
るときは、商工労働部中小企業課金融係(☎  
0286-331-3689)にお願いします。

# こんにちは



宇都宮市花房三丁目 高松 恵子

上三川街道をまっすぐ南へ、結城市に向って車を走らせると、道路端で銀色がかったスキの穂が秋風に……。突然すぐそばで花火の音がはじけ、びっくり仰天、小学校の運動会らしいのです。そんな田舎道の大きな樺の紅葉を左折すると、絹中学校の隣りに絨織物指導所はありました。

結城紬は女性のがこがれ、私もあの深い藍染めの着物に、いつか手を通すことを夢みている女の子です。ところで、結城紬はいつ頃から織られているか

## あこがれの結城紬を訪ねて

小山市・絨織物指導所



ね、藍地に白で、模様あわせが大変。「反物の巾に亀甲が八〇あれば八十万、〇〇なら〇〇万円といわれてはいるのですよ。」私、ウーンといったまま声なし。織り上がるまで無地で半月、簡単な模様で二か月かかるそうです。指導所では所長さん以下十人の職員の方が、織り、染め、デザイン等の研究指導をしています。

見学を希望される方はどうぞ、ということでした。

● 栃木県絨織物指導所  
● 小山市福良三五六(0286)3272

というのと、何と一五〇年も前からそう、その後室町時代に結城紬としてその名が世に出たといま。真綿から糸をつむぎ、糸をくくり、いざり機で丹精こめて織られた布には美しいものへの執念みたいなものが感じられ、所長さんに見せて頂いた反物を手にとってみると、思わずため息がもれてしまいました。この素晴らしい技術は、昭和三年に重要無形文化財として指定を受け、紬は三年に伝統的工芸品の指定を受けたのだそうです。



## ふるさと・あれこれ

### お知らせ

● 林業改善資金をどうぞ／優れた山を造成するには、適切に間伐を行うことが必要です。このため県では、間伐にかかる費用を無利子で貸し出していますから、ぜひご活用ください。償還期間は5年以内で、貸付限度額はヘクタール当り35万円です。  
〔問〕県庁林業指導課☎0286(23)3272へ。

● 県費で補助いたします／内容…私立高校と幼稚園の父兄負担軽減を図るため、県費補助による授業料と保育料の軽減措置を本年度も次により行います。対象となる生徒と園児は、12月1日現在県内の私立高校に在籍する生徒と、1月1日現在、同じく県内の私立幼稚園に在籍する園児で、高校生の場合は12月分、園児の場合は1月分のそれぞれ授業料と保育料が全額免除になっている者以外となっています。  
〔問〕県庁文書学課☎0286(23)2057へ。

● 国の進学ローンもあります／内容…この制度は進学者をもつご家庭の家計負担を少しでも軽くしようということから設けられた国の制度で、手続きも簡単で、借入れ予約もでき、しかも資金使途の範囲が広いなど、とても利用しやすい制度です。取り扱い期間1月4日～4月末日まで  
〔問〕国民金融公庫宇都宮支店☎0286(34)7141  
国民金融公庫佐野支店☎0283(2)3011へ。

● 恩給法等の一部が改正されました／恩給法等の一部が改正されましたが、そのうち旧軍人やその遺族に関する改善の一部を紹介すると、計算の基礎となる仮定俸給年額が最高3.91%増額、各種の加算額についても、それぞれ引き上げられます。その時期については、4月・6月・10月の3回にわたって実施されますが、その証書は恩給局から受給者あてに送付されます。くわしいことは〔問〕県庁厚生課☎0286(23)3034へ。

● 援護法も改正されました／内容…戦傷病者戦没者遺族等援護法が、10月1日に改正されました。①遺族年金等の額が引き上げられました。②再婚解消妻等に係る支給対象の範囲がひろがりました。  
〔問〕県庁厚生課☎0286(23)3056または市福祉事務所か町村役場へ。

● 労働保険の加入を／労働者を1人でも使用する事業主は、労働保険に加入することが義務づけられています。またこれは、近代的な企業経営の基盤として、欠くことのできない条件の一つです。11月は「労働保険適用促進月間」です。  
〔問〕県庁雇用保険課☎0286(23)3243へ。

● 映画の集い／11月25日PM1:30 県立図書館1Fホール(入場無料)・くらしと空港・大和路をたずねて・ミケランジェロ(オールカラー25分～30分)

● 林業祭にしてみよう／11月27日～29日…林業観光展(県教育会館)／28日～29日…きこ展示・即売会(即売会は29日PM1:00同小ホール)／29日…式典(同大ホール)／このほか期間中は毎日先着300人の方に木工品をプレゼント。〔問〕県庁林業指導課☎0286(23)3275へ。

● 募集 ● 若い情熱を海外に／内容…アジア、アフリカ、中近東、中南米、南太平洋など開発途上にある国々で、あなたの技術を役立てるための「青年海外協力隊員」を求めています。資格…満20歳以上35歳までの男女／締め切り…11月30日(必着)／選考試験…第1次(作文・英語・技術)=55年1月13日。第2次(技術・英会話)2月中旬。  
〔問〕県農業経済課☎0286(23)2304へ。

● 精神障害者と家族の体験談／内容…一般の人たちの精神障害者に対する正しい理解を求めるとともに、障害者や家族の声を求めています。テーマは「私のねがい」／応募方法…2,000字以内、匿名可、応募先は栃木県精神衛生センター内県精神障害者支援会(宇都宮市西原町3542)〔問〕☎0286(35)2463へ  
期間11月1日～12月31日

● 県南看護学生／専科1部(昼間課程=40人・修業年限2年)専科2部(夜間課程=30人・修業年限3年)／入学試験…55年2月7日(学科)2月8日(面接と身体検査)／会場…栃木市大塚町「栃木県県南高等看護専門学校」発表…55年2月18日〔問〕詳細は☎0282(27)7888へ  
願書受付1月5日～1月25日

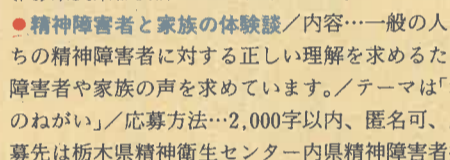
● 県臨床検査技師学校生／内容…医療機関、検査センター、保健所、企業の検査部門、大学研究室などで血液・血清・細菌・臨床生理検査など多分野で検査を行う医療技術者。募集人員…20人／修業年限…3年／試験…1次く2月27日AM9:30〔問〕県臨床検査技師学校(宇都宮市陽南4-9-7 千320)☎0286-(59)1922へ  
願書受付2月4日～2月14日

● 県農業短期大学校／試験…55年2月13日・14日〈筆記試験と面接試験〉／発表…2月26日(推せん入学もあります)／研修部経営研修科生も募集しています。〔問〕県農業短期大学校事務部教務課(宇都宮市上籠谷町1145の1千321-32)☎0286-(67)0711へ  
願書受付1月10日～1月19日

## しもアサキ

### さわやか銀輪

佐野市おはようサイクリング



「さあ、きょうはフィナーレ、利根サイクリングロードまで元気いっぱいがんばりましょう。」これは、去る十月十日に行われた佐野市おはようサイクリングの朝の一コマ。健康づくりはからだを動かすことからというこ

り子どもからお年寄りまで。中には親子三代組の参加も。参加者自身、健康に関心を持っていることはもちろんだが、指導者たちの熱意がこの行事を長続きさせているコツのようだ。この「おはようサイクリング」は全国的に行われているそうだが、佐野市のように年間計画を立てて実施している例は少なく、全国的にみると針谷会長は自負している。健康づくりはもちろんだが、交通指導など、若男女を問わず、人と人とのふれあいを見つめる大きなキッカケにもなっているようだ。

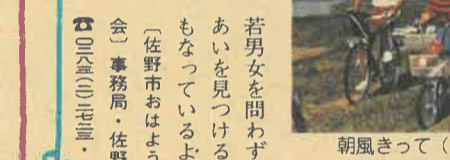
でスタートして十年目。毎年五月の第三日曜日に幕明け。締めくくりに十月十日までの日曜日、雨が降らない限り実施。早朝六時三十分に出発。約一時間程度の距離をサイクリング。参加者は文字どお

〔佐野市おはようサイクリング協議会 事務局 佐野市七軒町三三三 ☎0286(33)3333 針谷 将さん方

## 曲アチニユース

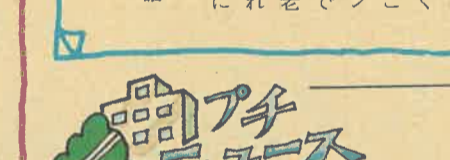
### 老人福祉大学校が開校

10月1日、地域の老人福祉推進のリーダー養成を目的とした同校が開校、153人の元気なおとなが入学しました。修業年限は2年、開講しよりが入学しました。内容は社会経済、自然科学のほは週1回4時間。内容は社会経済、自然科学のほか陶芸など選択科目も。来年度も募集の予定。



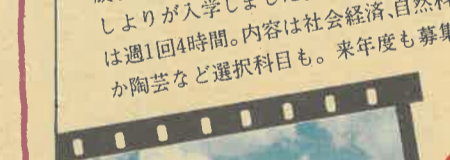
### 河内庁舎が移転します

新しい河内庁舎が12月初旬に完成し、業務を開始します。敷地は宇都宮市竹林町(元県水産試験場跡地)で、宇都宮県税事務所、宇都宮保健所、宇都宮土木事務所ほか11機関が入所します。



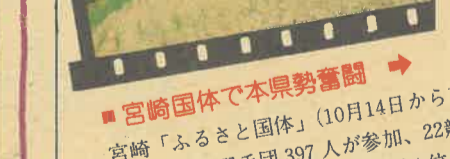
### 宮崎国体で本県勢奮闘

宮崎「ふるさと国体」(10月14日から19日)に、本県から選手団397人が参加、22競技に参加して卓球などで優勝、天皇杯4位、皇后杯5位を獲得、来年度の「栃の葉国体」に向け堂々の成果を上げました。続いて27・28日には全国身障者スポーツ大会も行われました。

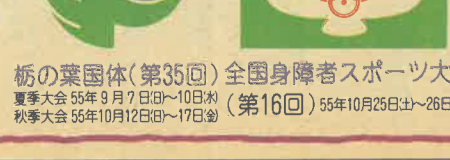


### 県立宇都宮北高校(仮称)建設急ピッチで

宇都宮市岩曾町に建設中の県立宇都宮北高校(仮称)の工事は、昭和55年4月開校を目指し、いま急ピッチで進められています。北に高原連いま急ピッチで進められています。北に高原連山をのぞむ約6万㎡の敷地に、鉄筋3階建の近代的な校舎が完成し、キャンパスに若々しい高校生の活気が溢れるのももう最近かです。



## みんなで成功させよう



栃の葉国体(第35回)全国身障者スポーツ大会  
夏季大会 55年9月7日～10日(刈) (第16回) 55年10月25日～26日  
秋季大会 55年10月12日～17日(刈)